



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2011年（平成23年）8月25日号 No. 1537

目次

■ ロシア・北朝鮮関係の20年	齋藤 大輔 1
■ トピックス	10
道銀、ロシア向け貿易保険付保／10	
道銀、ガスピロム銀と連携／11	
TMバイカルが木材乾燥機を増設／11	
シャープがウクライナに販社／11	
サードウェーブ、ウクライナ製放射線測定器販売／11	
■ エトセトラ	11
「第3回日本カザフスタン経済官民合同協議会」のご案内／11	
『調査月報』2011年9-10月号のご案内／12	

ロシア・北朝鮮関係の20年

ロシアNIS経済研究所 主任

齋藤 大輔

はじめに

北朝鮮の金正日総書記が20日、9年ぶりとなるロシア訪問を開始した。24日には東シベリアのブリヤート共和国ウランウデで金総書記とメドヴェージェフ大統領の首脳会談が行われる予定という。首脳会談の結果については報道に任せるとして、ここでは、両国関係の20年を振り返ってみよう。

1. 政治：途絶えた首脳交流

国際的に孤立し、経済が破綻している北朝鮮と、ロシアはおよそ17kmにわたって国境を接している。ロシアの沿海地方が日本海に注ぐ豆満江を挟んで接する。

ロシア、北朝鮮、中国の3ヵ国国境が交差する付近にある鉄道橋が、両国間の唯一の連絡路となっている。列車は1日1本程度しかなく、人とモノの往来は活発ではない。静まりかえったその光景をみていると、停滞する両国関係の現在を物語っているようだ。